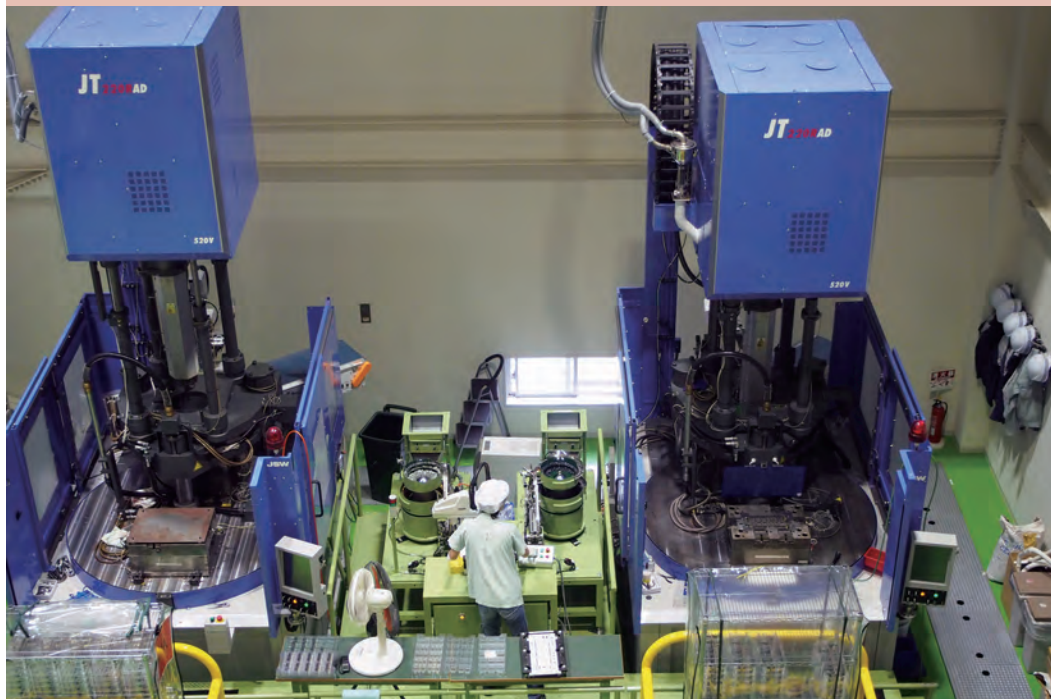


プラスチックで 芸術を創造するものづくり

納期相談
企画力自信有
コスト相談
メイドイン
ジャパン
試作可
小ロット
量産対応



200tの縦型射出成形機

業務内容 自動車や産業機械分野 などから高い評価

熱可塑性樹脂と金属の複合成型技術で高機能樹脂（エンジニアリングプラスチック）と金属および異種材料を一体化したインサート成形品を製造販売する。現在の売り上げ構成比率は自動車向け40%、産業機械向け40%、民生向け20%だ。特に走行用モーターを制御する新型PCU（パワーコントロールユニット）の中核部品となる、IPM（インテリジェントパワーモジュール）部品に使用されている。

平成28年2月にはリフローはんだ接合によるIPM製法の実現で高精度な樹脂ケースの作製に貢献し、(株)ケーヒンから開発部門賞の表彰を受けた。

強み 他社がマネのできない 付加価値の高い成形品に挑戦

トヨタ自動車(株)の初代プリウスに採用されたのを機にインサート成形品の量産化を開始。EV（電気自動車）やHV車（ハイブリッド車）など大手自動車部品メーカーに多くの納品実績がある。20年以上前から蓄積した技術を生かし、同成形品を横展開している。

浅野典成社長は「他社がしない、マネのできない付加価値の高い成形品にこだわってきた」と顧客からの難しい要望に挑戦してきた実績を振り返る。開発提案型企業として設計・試作・開発・量産まで一貫して、顧客の信頼や要望に応えている。

設備増設 京都事業所で生産増強と 品質管理を強化

創業当初は工場を持たないファブレスメーカーだったが自動車と産業機械分野の事業拡大とともに本社工場や平成26年に関西文化学術研究都市（けいはんな）に京都事業所

生産・研究開発センター（京都市）を稼働させて増産と研究開発機能を強化。200tの縦型射出成形機を2台導入し、大型のインサート成形品の生産体制を確立した。

同事業所では自動画像検査機や三次元測定器など測定・試験体制を充実させるなど品質管理に力を入れている。さらに浅野社長は「京都事業所を増築し、現行の1.5倍に生産能力を高めていく」と今後の自動車や産業機械用の受注増に対応する。

今後の展望 パワーエレクトロニクス分野で 欠かせないIPM技術を追求

浅野社長は創業時から困難な成形品の挑戦にこだわり続け数千の「浅野ファン」の顧客を増やしてきた。現在は成形技術研修会や品質管理手法の社内研修などを充実させ、技術者全体のスキルアップを図り、「アテックス」全体のファンづくりに注力する。今後も欧州向けのEV需要が旺盛な中、エコ車市場の伸長が見込まれている。

また、中・大容量電力変換に適用するパワーエレクトロニクス技術の発展のほとんどがIPM技術などの進化に支えられているため同社に頼る顧客も多い。時代や需要の変化で半導体に使用する樹脂は進化している中、浅野社長は「常に対応出来る生産体制と顧客に提案できる新技術の開発を推進していく」と意気込む。



HV車向け PCU CASE - IPM



京都事業所

当社の歴史



平成5年にファブレスメーカーとして独立後、高機能樹脂と金属一体化複合成形に特化。平成9年にHV車プリウスのPCUを関西で初めて量産化、車載用・量産用パワーモジュールで実績を積み重ねました。平成26年、京都事業所生産研究開発センターを設立。次世代に継承する技術および製品開発を目指しています。平成28年に「日本全国はばたく中小企業300社」に選定され、経済産業省から表彰されました。

代表取締役 浅野 典成さん

全国
27
ISO 9001
ISO 14001

主な事業内容

プラスチック製品の開発（企画・デザイン・設計）・販売

主な取引先（納入先）

三菱電機（株）、（株）ケーヒン、パナソニック（株）、（株）ジェイテクト、（株）日立ワートデバイス、神栄（株）、富士電機（株）

●住所

〒578-0901
東大阪市
加納3-13-15

●TEL

072-967-1782

●FAX

072-967-1783

●創業

平成5年10月

●設立

平成5年10月

●資本金

8,700万円

●従業員

75名

<http://www.atecs.jp/>